

報道関係者 各位

【戦争の記憶継承事業】夏休み小学生ワークショップ開催のお知らせ

援護行政につきまして、日頃から御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございます。

戦後 81 年目となる今年、次の世代に戦争の記憶を継承するため、小学生を対象に、戦争について考えるワークショップを下記のとおり開催します。報道について御協力くださるようお願いいたします。

記

- 1 行事名 夏休み自由研究応援！聞いて、考えて、つくろう！
「戦争について考えたこと」ノート
- 2 日時 令和 8 年 8 月 6 日(木) 午後 1 時半～午後 3 時
- 3 場所 山形県生涯学習センター「遊学館」2 階 学習室
- 4 対象者 県内の小学 4～6 年生 約 40 名
- 5 内容 小学生の頃に過酷な経験をして満州から帰国した女性から戦争体験を伺い、現代の小学生が共に戦争について改めて考える機会を設けます。
- 6 申込期間 令和 8 年 7 月 6 日(月)～8 月 4 日(火)
やまがた e 申請より申込いただけます。

※ 詳細については、別添の資料を御覧ください。

問合せ先	地域福祉推進課 課長補佐（援護・指導担当）竹田 TEL 023-630-2995 広報監 健康福祉部次長 後藤
------	--

夏休み自由研究応援！

聞いて、考えて、つくろう！
戦争について考えたことノート

小学生ワークショップ

開催のお知らせ



参加費
無料

8月6日（木曜日）

13:30 ▶ 15:00

会場 遊学館2階 学習室

〒990-0041 山形県山形市緑町1丁目2-36

対象

小学校4～6年生のみなさん

持ち物

筆記用具

こんなことをします

✓ [「満州」という外国にいた、7歳の女の子]

なぜ日本人の女の子が「満州」という外国にいたのでしょうか
なぜ日本に帰ってきたのでしょうか みんなで考えてみましょう

✓ [戦争をえらんだ国のこどもに起こった本当のお話] 平和の語り部：

こどもの頃に戦争を体験した方のお話をうかがいます 齋藤 幸子さん

当日は、かきこみ式の資料をくばります。

おもったこと、感じたことをかきこんで、自分だけのノートをつくろう！

お申込み・お問合せ

山形県地域福祉推進課

☎023-630-2242

WEBからお申込みいただけます。

申込期間(7/6(月)～8/4(火))

※付き添いの保護者の方は、学習室内でご見学いただけます。

WEBでのお申込はこちら

🌐 https://apply.e-tumo.jp/pref-yamagata-u/offer/offerList_detail?tempString=workshop

